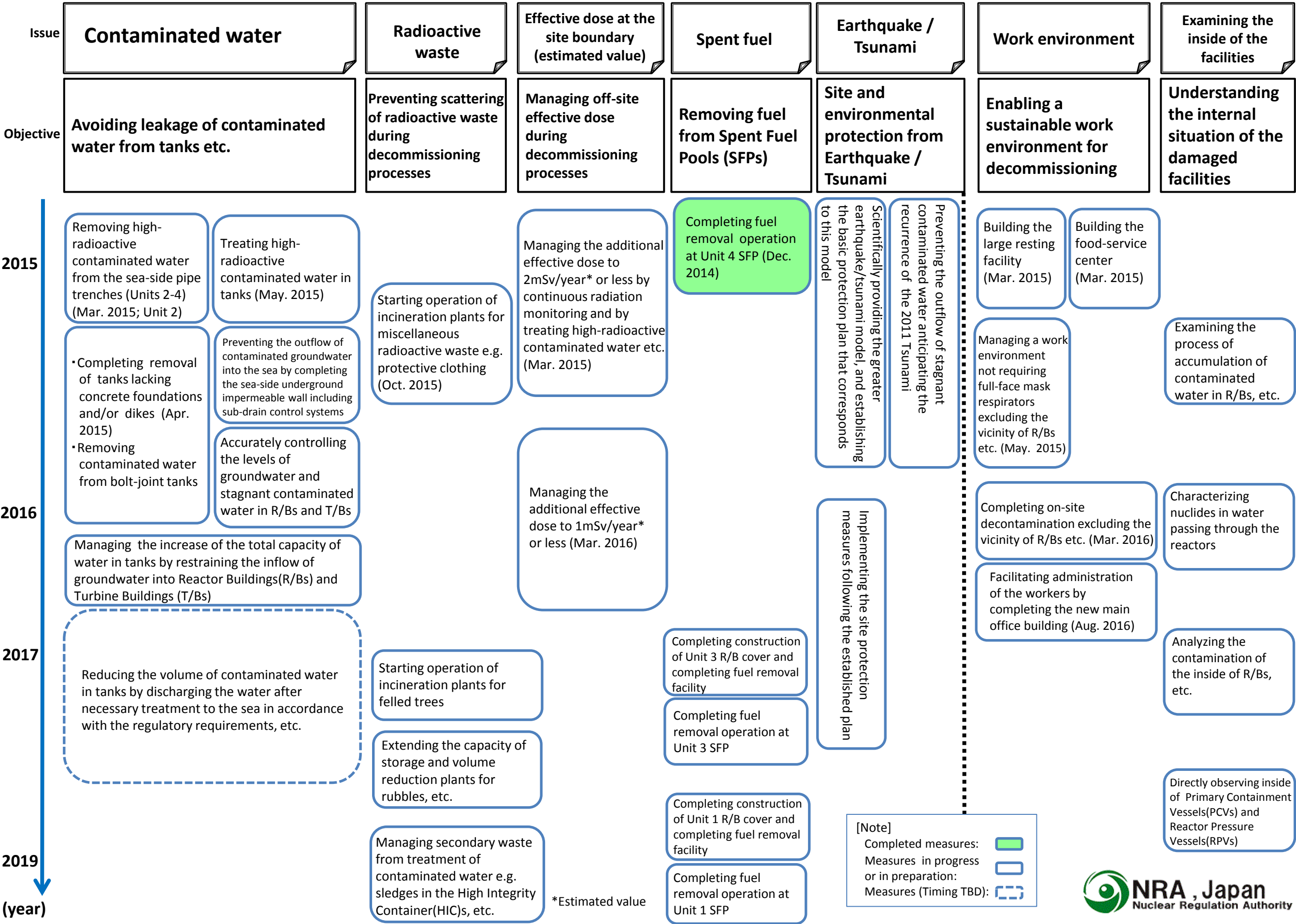





Measures for Mid-term Risk Reduction at TEPCO's Fukushima Daiichi NPS (as of February 2015)



[Note]
 Completed measures: 
 Measures in progress or in preparation: 
 Measures (Timing TBD): 

*Estimated value

東京電力株式会社福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップ(平成27年2月版)

平成27年2月18日
原子力規制委員会

分野	液体放射性廃棄物関連	固体放射性廃棄物関連	敷地境界実効線量(評価値) ^{※2}	使用済燃料プール関連	地震・津波関連	労働環境改善	施設内調査
目的	液体放射性廃棄物が溜まっていることにより生ずる漏えいリスクの低減	廃炉作業の進捗に伴い発生する固体放射性廃棄物の飛散リスクの抑制	廃炉作業に伴う敷地外に対する被ばくリスクの制限	使用済燃料プールにおいて顕在化するリスクの除去	汚染水が滞留する建屋等において顕在化するリスクの除去	持続的廃炉作業を可能とする環境の実現	被災した施設内の状況把握
H27	<ul style="list-style-type: none"> ○海側海水配管トレンチ内(2~4号機)の高濃度汚染水の除去(H27.3(2号機)) ○タンク内の高濃度汚染水の処理による放射性物質濃度の低減(H27.5) 	<ul style="list-style-type: none"> ○雑固体廃棄物焼却施設の運用開始(H27.10) 	<ul style="list-style-type: none"> ○2mSv/年未満^{※2}の達成(H27.3) ・建屋から放出される放射性物質の連続監視 ・高濃度汚染水の処理 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○4号機使用済燃料プール(SFP)からの使用済燃料等の取り出し完了(H26.12) 	<ul style="list-style-type: none"> ○平成23年津波を踏まえた滞留水流出防止対策の実施 ○検討用地震動・津波高さの確定、及びそれらに対する防護対策基本方針の策定 	<ul style="list-style-type: none"> ○大型休憩所の整備完了(H27.3) ○給食センターの整備完了(H27.3) 	
H28	<ul style="list-style-type: none"> ○不安定なタンクに貯留する汚染水の除去 ・横置型タンク(ブルータンク^{※1})の撤去完了(H27.4) ・フランジ型タンクからの汚染水の除去 ○汚染地下水の海への流出防止 ・海側遮水壁の完成等(サブドレンの運用も含む) ○建屋内滞留水位と地下水位の詳細管理 		<ul style="list-style-type: none"> ○1mSv/年未満^{※2}の達成(H28.3) 		<ul style="list-style-type: none"> ○検討用地震動・津波高さを踏まえた対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○全面マスクの着用不要化(原子炉建屋等周辺を除く)(H27.5) 	<ul style="list-style-type: none"> ○原子炉建屋内等での滞留水の流れ等の状況把握
H29	<ul style="list-style-type: none"> ○タンク総容量の増加抑止 ・地下水建屋内流入の抑制対策 ○貯蔵液体放射性廃棄物総量の削減 ・多核種除去設備処理水の規制基準を満足する形での海洋放出等 	<ul style="list-style-type: none"> ○伐採木焼却・減容施設の運用開始 ○固体廃棄物(ガレキ等)貯蔵施設・減容施設の計画的な増設・整備 		<ul style="list-style-type: none"> ○3号機建屋カバー、燃料取り出し設備の設置完了 ○3号機SFPからの使用済燃料等の取り出し完了 		<ul style="list-style-type: none"> ○新事務本館建設完了(H28.8) ○敷地内除染の完了(原子炉建屋等周辺を除く)(H28.3) 	<ul style="list-style-type: none"> ○原子炉冷却後の冷却水の性状把握(核種分析等)
H31	<ul style="list-style-type: none"> ○格納容器内及び圧力容器内の直接的な状況把握 	<ul style="list-style-type: none"> ○高性能容器等二次廃棄物の安定的な管理 		<ul style="list-style-type: none"> ○1号機建屋カバー、燃料取り出し設備の設置完了 ○1号機SFPからの使用済燃料等の取り出し完了 			

【凡例】

対策が完了したのもの:

対策が実施中又は計画中のもの:

実施時期が不確定のもの:

※1 ブルータンク: コンクリートの基礎や堰を有していないタンク。
 ※2 発災以降の廃炉作業等に伴い発生し、敷地内に保管されているガレキ、汚染水、原子炉建屋等から放出される気体に含まれる放射性物質による被ばく線量を敷地境界において評価した値(最大値)。環境中にある放射性物質による被ばく線量は含まない。なお、詳細については、「東京電力福島第一原子力発電所敷地境界における実効線量の制限の達成に向けた規制要求について(平成26年2月26日原子力規制委員会)」を参照。
 (注)主要な課題を列挙したものであって、全ての課題を記したのではない。